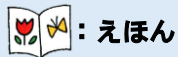


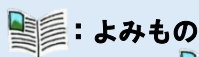


ぶっくん
©いとうひろし

小学校5・6年生のみなさんに読んでほしい本を集めました!



えほん



よみもの

?Q: ちしき



がんばって読んでみよう!

ぼくはひとりで

読んだら
チェック!

フン・グエン・クアン/作・絵 フィン・キム・リエン/作・絵
ダフネ・リー/原書編集 はっとりこまこ/訳
富山房インターナショナル (2021年)



雨の季節になると、川の水があふれてしまうベトナムのメコン川。そのため、どこに行くにもボートだけがたより。ある日、少年アンはひとりでボートをこいで学校に行くことになったが…。

日下部くんには日傘が似合う

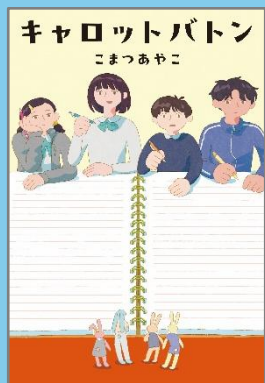
神戸遥真/作 ぽん豆°/絵
あかね書房 (2025年)



ある日、人気者の日下部くんが、白いフリルの日傘で登校します。「彼だから」と受け入れられる姿に、自分のキャラにしばられていたクラスメイトたちも「自分らしさ」とは何かを考えはじめます。

キャロットバトン

こまつあやこ/著
毎日新聞出版 (2025年)



年齢も性格も全然ちがう4人の小学生。ふとしたことから1つの物語を作ることになります。みんなで書きつなぐ童話リレー。人はそれぞれちがうもの。わかりあうことの大切さが伝わる物語です。

ぼくへのレファレンス

岩崎まさえ/作 黒須高嶺/絵
国土社 (2025年)



リョウは図書館で職場体験中に、とある少年から不思議な形の記号について調査を頼まれます。こまったリョウは、郷土史研究家のおじいさんに秘密を教わり、現地調査に向かうことになりますが…。

威風堂マキツネの尻尾

ソン・ウォンピョン/作
Mr. General Store/絵 渡辺麻土香/訳
永岡書店 (2023年)



妖怪九尾のキツネの血を引く少女ダンミ。ある日突然、ダンミに尻尾が生えてきた…!
人には言えないヒミツと向き合いながら、学校のクラスメイトとの関わりの中で成長していきます。

雪娘のアリアナ

ソフィー・アンダーソン/作 メリッサ・カストリヨン/絵
長友恵子/訳
小学館 (2024年)



ある事がきっかけで、家族以外の人が怖いターシャ。初雪でおじいちゃんとおきむすめ雪娘を作り、友だちになって欲しいと願いをかけました。するとその晩、伝説の通りに雪娘が動き始め…。